

形式：オンラインセミナー（Live 配信）

補足：Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信をご視聴ください（配信期間は 10 日間程度）

ジャンル：食品

講習会コード： t d s 2 0 2 6 1 1 1 2 n 1

獣医師として臨床の現場に立ちながらペット用サプリメント/機能性食品の研究に従事してきた講師の経験から、市場やユーザーに受け入れられ、長く残る製品を生み出すための製品開発に必要な視点とアプローチについて、講師が行ってきた研究開発の具体例を交えて解説します。

ペット向け機能性食品の現状と課題

講 師：どうぶつ健康科学研究所 代表 小沼 守 先生

【千葉科学大学 危機管理学部動物危機管理学科 特担教授、大相模動物クリニック 名誉院長】

ご紹介： 獣医師・博士（獣医学）。日本大学農獣医学部獣医学科卒業、日本大学大学院博士課程修了（獣医病理学研究室）、おぬま動物病院から大相模動物クリニック開業を経て千葉科学大学危機管理学部動物危機管理学科教授、2024 年から現職。日本サプリメント協会ペット部会長、日本ペット栄養学会動物サプリメント研究推進委員、獣医アトピー・アレルギー・免疫学会編集委員、日本機能性香料医学会理事・編集委員、日本ペット栄養学会サプリメント部会委員、日本動物看護学会常任理事、日本国際動物救命救急協会動物救護アドバイザー他を多数兼務。

専門分野は動物機能性栄養学、災害動物看護学、獣医療コミュニケーション他。顧問またはコンサルティングとして、ペットの機能性食品関連会社 7 社、獣医療関連企業 2 社、大学ベンチャー 1 社、社団法人 2 団体と契約中。加えて日本ペット栄養学会で、動物サプリメント研究推進委員として研究をし、日本サプリメント協会にてペットサプリメント部会長として、ペットの機能性食品の評価制度を構築中。

- 日 程 2026 年 11 月 12 日（木） 10：00 ～13：00 ※見逃し配信のみのご受講も可能です。
- 受講料 22,000 円（税込） ※9/11（金）までにお申込の場合、**19,800（1割引）**となります

<プログラム>

- ・臨床現場、ペット産業の実情とトレンド
- ・機能性原料の研究開発の実情とプロダクト開発の仕方、社会実装の方法

臨床歴 35 年、サプリメントや機能性食品の研究 20 年以上、これまで 30 社以上の企業の機能性食品の開発に関わり、デザインした最終商品も複数あります。現在の商品開発はマーケティングが重要であるため、ペット産業だけでなく臨床現場の現状、トレンドもお伝えし、勝てるプロダクト開発のヒントを提案します。

【習得知識】

- ・ペット産業の実情とトレンド
- ・臨床現場の実情とトレンド
- ・機能性食品の開発から製造、社会実装までの流れ

【講義概要】

現在の獣医療の臨床現場では、猫の飼育頭数が犬を上回りつつあること、飼育頭数全体は低下傾向であること、そして犬猫ともに長寿化が進んでいることが顕著な特徴となっています。これにより、プロダクト開発にはトレンドの把握と機能性を中心とした差別化がこれまで以上に求められています。また、ペット産業全体では異業種からの参入が急増しており、特に機能性食品分野では、「ヒトに良いものはペットにも良いはず」という安易な発想で市場参入を図る企業が少なくありません。しかし、現実にはペット市場には独自の安全性・有効性の基準が存在し、それを軽視しては市場や飼い主に受け入れられることはありません。私がこれまでに行ってきた機能性原料の研究開発においても、「ヒトで安全＝犬猫でも安全」とは限らず、最低限、犬猫における安全性・有効性の確認が不可欠です。そして今や、それを怠ればユーザーからも信頼されない時代となりました。さらに、商品開発には単なる機能性だけでなく、現在の市場ニーズやライフスタイルのトレンドを捉えたエビデンスの取得が重要です。こうした丁寧なプロセスこそが、市場に長く残る製品を生み出すための基本であり、差別化戦略そのものです。本講演では、こうしたペット産業の現状と課題、そして実際に行ってきた研究開発の具体例を交えながら、今後の製品開発に必要な視点とアプローチについて解説します。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX
03-6261-7924

申込講座		2026/11/12 ペット向け機能性食品の現状と課題	
会社名※			
所在地※ (請求書等の送付先)		〒	
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
会員登録		☐ 登録する ☐ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)	
支払方法※		☐ 銀行振込（紙請求書） ☐ 銀行振込（PDF 請求書） ☐ カード支払い ☐ 未定のため後日連絡する	
支払予定日※		☐ [] 月 [] 日ごろを予定している ☐ 未定のため後日連絡する	
備考※			

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf ）

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主 催 申込・問合せ先	名 称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住 所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
	電 話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		